

重

おいでませ！「宿泊者数500万人戦略」

点

大河ドラマ「花燃ゆ」の放映決定を契機に、4年後に迎える明治維新150年（平成30年）に向けて、全国に誇る食、温泉、歴史文化など、本県の魅力を生かしたプロモーションを展開するとともに、経済効果の高い外国人観光客やクルーズ船誘致の積極的な推進により、年間延べ宿泊者数500万人の実現を図ります。

戦

プロジェクト

- ◇明治維新150年に向けた観光需要の拡大
- ◇外国人観光客倍増に向けた国際観光の推進
- ◇クルーズ船の誘致推進

略

プロジェクト	No	明治維新150年に向けた観光需要の拡大
	1	

目標	「明治維新」の観光ブランド化による宿泊客の増加
----	-------------------------

現状と課題

- 全国に誇る恵まれた観光資源
 - ・ 萩、秋芳洞、錦帯橋や瀬戸内海、日本海などの歴史遺産や自然景観のほか、ふく料理をはじめとする郷土料理
- 山口県をイメージするブランド力が不足
- 大河ドラマ「花燃ゆ」の平成27年放映が決定

取組方針

- 大河ドラマ放映(平成27年)決定を契機に、明治維新150年(平成30年)まで、官民が一体となった全県的な観光キャンペーンを展開します。
- 「明治維新」をテーマに、歴史、文化資源をはじめ、食や自然、温泉など、山口県の有する多彩な魅力を生かした観光ブランドの構築と戦略的なプロモーションにより認知度を高めます。
- 新たな観光資源や観光ルートの開発等により、国内外からの誘客拡大を図ります。

具体的な取組

取組	<input type="checkbox"/> 推進体制の整備とキャンペーンの展開 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大河ドラマ放映決定を契機とした官民一体となった観光プロジェクト「やまぐち幕末ISHIN祭」の推進(～H27「第1章」・H28～H30「第2章」)
	<input type="checkbox"/> 「維新ブランド」の構築とプロモーションの強化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「DESTINATIONキャンペーン」の誘致活動 ・ メディアプロデューサーの配置による戦略的な情報発信
	<input type="checkbox"/> 「維新ツーリズム」の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ やまぐちの「食」、「温泉」等を活用した新たな観光資源、観光ルートの開発等 ・ 大河ドラマ館の整備支援 ・ 周遊促進に向けた交通二次アクセスの充実 ・ コンベンション等の誘致活動の強化(「明治維新150年」の活用)
	<input type="checkbox"/> 「薩長土肥連合(仮称)」の設立と共同キャンペーンの展開 <ul style="list-style-type: none"> ・ 鹿児島県、高知県、佐賀県と連携した誘客活動

工程表	取組	平成25年度 (実績)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
		推進体制の整備とキャンペーンの展開	●	● ● ●	→
「維新ブランド」の構築とプロモーションの強化			「DESTINATIONキャンペーン」の誘致活動→(平成30年までの実施を目指す)		
			メディアプロデューサーの設置 ●	「明治維新」をテーマとした観光ブランドの構築(専用HPの開設、交通事業者とのタイアップ)	
		フィルムコミッションの強化及びロケ地誘致の推進			

工程表	取組	平成25年度 (実績)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
		<滞在型観光資源の充実> ・「全国に誇る食(美食王国やまぐち)」等を活用した滞在型観光商品の開発 ・統一テーマに沿った景観整備、サービスの充実 ● 大河ドラマ館整備支援 ● 宣伝素材の作成、観光アプリの開発、おもてなしの充実	<交通二次アクセスの充実> アクセス状況調査 交通二次アクセス改善策の検討・実施	<コンベンション等の誘致活動の強化> ● 専門職員の配置(4月)	● 検索サイト開設(5月) ● 誘致支援
「薩長土肥連合(仮称)」の設立・共同展開	関係4県連絡会議の開催(2月)	●	● 取組の検討	●	・「薩長土肥連合(仮称)」の設立 ・関係4県による共同プロモーション

これまでの取組成果

- 大河ドラマ「花燃ゆ」平成27年放映決定(H25.12)
- やまぐち幕末ISHIN祭プロジェクト推進委員会の設置(H26.4)
- 政府要望(H26.6)
- コンベンション施設検索サイトの開設(H26.5)
- 「明治維新150年に係る『薩長土肥』連携事業連絡会議」の開催(H26.2)

事業の概要

年次	平成26年 (2014)	平成27年 (2015)	平成28年 (2016)	平成29年 (2017)	平成30年 (2018)
推進体制	やまぐち幕末ISHIN祭プロジェクト推進委員会 官民一体(行政・観光・商工・交通運輸・宿泊旅行関係等76団体)で構成				
明治維新150年に向けた総合キャンペーン	やまぐち幕末ISHIN祭(平成26年～平成30年)				
取組内容	「維新ブランド」の構築とプロモーションの強化 「維新ツリズム」の推進 薩長土肥関係県による共同展開				
トピック	大河ドラマ ねんりんピック 世界スカウトジャンボリー 世界文化遺産登録を目指す		継続したキャンペーンの展開		明治維新150年

プロジェクト	No	外国人観光客倍増に向けた国際観光の推進
	2	

目標	外国人延べ宿泊者数の倍増 《平成24年 4万人 → 平成28年 8万人》
----	---

現状と課題

- 山口県を訪れる外国人宿泊者数が低迷
 - ・平成24年 全国35位 宿泊旅行統計調査(観光庁)
- 海外における山口県の認知度が不十分
- 平成27年に「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」の世界文化遺産登録を目指しているが、観光地、観光施設等における案内表示など、外国人観光客の受入体制が不十分

取組方針

- 民間と一体となった推進体制の整備を検討するとともに現地マスメディアやインターネットを活用した山口県の魅力発信を推進します。
- 留学生等を活用した多言語化の促進等、東京オリンピックを見据えた、外国人観光客の受入体制の充実を図ります。
- 世界文化遺産の登録やジオパークの認定等、海外における認知度の向上を図ります。

具体的な取組

取組	<ul style="list-style-type: none"> □ 訪日旅行推進体制や戦略的な情報発信、誘客の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・民間と一体となった推進体制(専門部署、ワンストップ窓口等)の整備 ・誘客ターゲットの拡大、訪日旅行商品造成支援策の強化 ・海外メディア(TV、雑誌)、ソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)の活用 □ 訪日旅行者の受入体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・多言語案内表示、無料公衆無線LAN(Wi-Fi)環境等の整備促進 ・県内留学生等の活用 □ 世界文化遺産の登録やジオパークの認定による認知度の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」の世界文化遺産の登録 ・「Mine秋吉台ジオパーク」の認定 				
	工程表	取組	平成25年度 (実績)	平成26年度	平成27年度
訪日旅行推進体制や戦略的な情報発信、誘客の強化	専門部署等の設置検討			専門部署等の設置、拡充	
	● 誘致対象拡大(タイ)		欧米等誘致ターゲットの拡大		
訪日旅行者の受入体制の充実	訪日旅行商品造成支援策の強化(国際定期航路、国際チャーター便の活用)				
	● 海外メディアの活用 TV(韓国) 雑誌(台湾)等 ● SNSページ開設		海外メディア、SNSを活用した情報発信		
			スマートフォン向け観光アプリの開発	アプリによる情報発信	
訪日旅行者の受入体制の充実	ホテル等受入施設の拡大、観光案内設備等の充実				
	● 留学生ネットワーク構築・活用検討		通訳、施設改善アドバイス等受入体制強化		
	● 要望 (11月)		無料公衆無線LAN(Wi-Fi)環境整備促進		

取組	平成25年度 (実績)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	世界文化遺産の登録や ジオパークの認定による 認知度の向上	<「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」世界文化遺産> ● ● ● 要望 国内候補 (6月) 決定(9月) <Mine秋吉台ジオパーク構想> ● ● ● 要望 山口県美術 (6月) ジオパーク 支援会議の 設置(11月)	九州・山口と関連地域」世界文化遺産登録 ● ・山口県世界遺産登録 推進実行委員会の設置(6月) ・要望(6月) Mine秋吉台ジオパーク推進 協議会への参画強化(4月)	世界文化遺産登録 に向けた支援 ジオパーク認定 に向けた支援

これまでの取組成果

- 山口宇部空港初の国際連続チャーター便の実現(H26.1:11往復)
- SNSページの開設(韓国語:H25.7、中国語[繁体字]:H25.12)
- 政府要望(H25.6、H25.11、H26.6)
- 世界文化遺産登録の国内候補に決定(H25.9)

事業の概要

外国人延べ宿泊者数の倍増(4万人→8万人)



韓国TVCM撮影



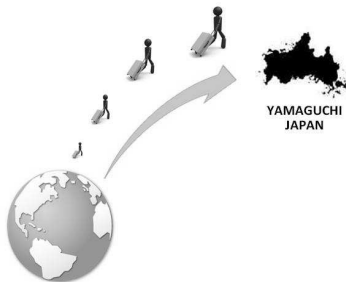
多言語ウェブサイト



SNSページ



商談会(台湾)



歓迎受入



松下村塾
(世界文化遺産登録を目指す)



秋吉台
(ジオパーク認定を目指す)



秋芳洞

プロジェクト	No	クルーズ船の誘致推進
	3	

目標	<ul style="list-style-type: none"> ・クルーズ船寄港回数の倍増 ≪H30年代前半までに年20回、H28年15回を目標≫ ・大型クルーズ船(7万トン級以上、定員1,000人超)の県内初寄港の実現
----	--

現状と課題

- クルーズ船利用者は、近年、世界的な市場拡大や船舶の大型化を背景に着実に増加
- 本県は、三方を海に開かれ、大小多くの良好な港を抱えており、それぞれの港の背後地には多彩な観光地が存在
- 平成27年を目標に萩城下町などの世界文化遺産登録、平成30年には明治維新150年を迎えるなど、本県の注目度を飛躍的に向上させる絶好の時期
- クルーズ船誘致に向けては、県、市町、関係機関が一丸となって、船社等へ観光地、イベント、港湾施設等の情報発信を行い、戦略的なセールスを展開することが不可欠

取組方針

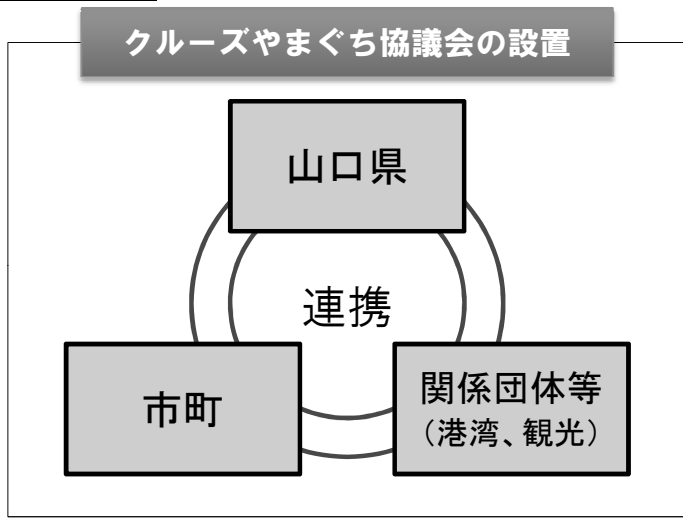
- 県、市町、関係機関と連携して推進体制を構築し、船社等へのニーズに対応するほか、一丸となった誘致活動を推進します。
- 県内の観光地やイベント、港湾情報等をデータベース化し、情報発信するなど、戦略的なセールス活動を展開します。
- 大型クルーズ船(7万トン級以上、定員1,000人超)の航行安全を検討し、寄港環境を整備するほか、港湾施設を一時的に一般開放することにより住民参加の地域イベント開催を可能とし、おもてなしの向上に努めます。

具体的な取組

取組	<ul style="list-style-type: none"> □ 県、市町、関係機関が一丸となった誘致活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県、市、関係団体等による「クルーズやまぐち協議会」の設置 ・ 船社等への情報発信・誘致活動、「ワンストップ窓口」の設置 □ 船社等への港湾情報、観光地、各種イベント等の情報発信、戦略的なセールス活動の展開 <ul style="list-style-type: none"> ・ 専用ホームページによる情報発信 ・ 船社等への戦略的なセールス活動の展開 ・ 「世界文化遺産」、「明治維新150年」などテーマ性のあるクルーズ向け周遊ルートの開発 ・ クルーズ船寄港可能な県内港湾の施設情報のデータベース化 □ 寄港環境の整備、住民への港湾施設の一般開放 <ul style="list-style-type: none"> ・ 岩国港をモデルとした大型クルーズ船の航行安全の検討 ・ 寄港時の港湾施設の一般開放の検討 				
	工程表	取組	平成25年度 (実績)	平成26年度	平成27年度
	県、市町、関係機関が一丸となった誘致活動の推進		<ul style="list-style-type: none"> ● 担当者会議の開催(4月) ● クルーズやまぐち協議会の設置 	<ul style="list-style-type: none"> ● (年2回程度開催) ● 県、市、関係団体等連携強化 	
				<ul style="list-style-type: none"> ● ワンストップ窓口の設置(4月) 	<ul style="list-style-type: none"> ● ノウハウの蓄積による対応のスピード化

	取組	平成25年度 (実績)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
工程表	船社等への情報発信や 戦略的なセールス活動の 展開		<ul style="list-style-type: none"> ● 専用ホームページの開設(4月) ● クルーズ向け周遊ルートの開発 ● 港湾施設のデータベース化 	<ul style="list-style-type: none"> ↑ 内容充実 ↑ 船社等への戦略的なセールス活動の展開 	<ul style="list-style-type: none"> → 情報発信、セールス活動に活用
	大型船寄港環境の整備、 寄港時の港湾施設の一般開放		<ul style="list-style-type: none"> ● 岩国港の航行安全の検討・委員会の開催 ● 寄港時の港湾施設の一般開放の検討(岩国港をモデルに検討) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 大型船の寄港が可能 ● 岩国港で一般開放の実施(4月) 	<ul style="list-style-type: none"> → 引き続き全県での実施を検討

事業の概要



県、市町、関係機関が一丸となった誘致活動の推進

